

# 尿検査についてのマメ知識



## ●尿検査の目的

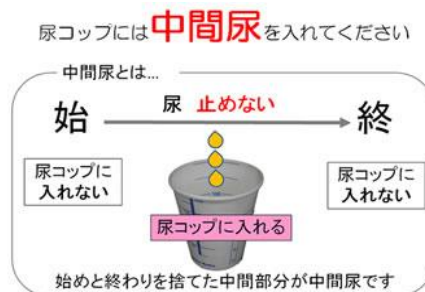
気づかずひそんでいる病気を発見する手がかりにするためです。

尿は体内の老廃物を体外に排泄していますので、尿の中の成分を調べることで、腎臓や肝臓などの病気の手がかりとなります。**痛みを伴わず出来る検査の1つです。**

## ●尿採取時に注意すること

**出始めの尿ではなく中間尿  
(排泄途中の尿)を採取しましょう。**

なぜかという、出始めの尿には尿道の雑菌や分泌物が混入してしまうからです。



## ●尿検査の結果に影響が出るもの

- ・ビタミンが含まれるドリンク剤やサプリメント
- ・発熱した時や激しい運動をした後
- ・疲労時や便秘時
- ・暴飲暴食や飲酒



上記に当てはまることがあると検査値に異常が出ることがあります。ドリンク剤やサプリメント(プロテインなど)などは検査前は控えて検査を受けてください。

※再検査に該当したからと言って病気の可能性があるとは言い切れません。一過性の場合が多いですが、病気がひそんでいることもありますので、**必ず検査を受けてください。**

尿検査の基準値と結果の味方			
	正常値	再検査値	原因と考えられる疾患
尿蛋白	(-)	(+)以上	腎炎・糖尿病・腎臓病など
尿潜血	(-)	(+)以上	尿路結石・膀胱炎・腎炎など
尿糖	(-)	(+)以上	糖尿病・腎臓病など

※尿検査は外部委託にて検査していますので、**検査日以外には検査ができません。**

検査日に忘れず提出してください。検査日に提出できない場合には**かならず**、保健室に申し出てください。日程の調整をします。